

2022 年 2 月 4 日

各位

三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社



中部国際空港株式会社が発行するソーシャルボンドの引受けについて

三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社(取締役社長 荒木 三郎、以下当社)は、このたび、中部国際空港株式会社が発行するソーシャルボンド⁽¹⁾(10 年債、100 億円、以下、本社債)の引受けにおいて事務主幹事を務め、本日、本社債の条件が決定されましたことをお知らせします。

本社債は、適合性と透明性の確保及び投資家への訴求力向上のため、国際資本市場協会(ICMA)の「ソーシャルボンド原則(Social Bond Principles)2021」、「金融庁ソーシャルボンドガイドライン」に則して策定されたフレームワークに基づき発行され、第三者評価機関である株式会社格付投資情報センターからこれら原則・ガイドラインとの適合性についての第三者評価を取得しています。

国内の空港運営会社がソーシャルボンドに関する第三者評価を取得するのは初めてであり、中部国際空港株式会社は本起債を通じてより多くの方々に事業の取り組みについて理解を深めていただきながら、調達した資金を活用し引き続き事業を通じた社会的課題の解決に努めていきます。

2006 年に国連責任投資原則(PRI: Principles for Responsible Investment)が制定されて以来、世界の ESG 投資が拡大していることを受けて、資金使途を環境対策事業とするグリーンボンドや社会貢献事業とするソーシャルボンド、両方の特性を有するサステナビリティボンド等の発行は増加傾向にあります。引き続き、当社は、企業・経済の成長と社会・環境との両立の観点から、ESG をテーマとした債券の引受けを一層推進するとともに、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

(本社債の概要)

名	称：	中部国際空港株式会社第 10 回一般担保付社債 (財投機関債) (ソーシャルボンド)
発 行 年	限：	10 年
発 行	額：	100 億円
利	率：	0.324%
発 行	日：	2022 年 2 月 25 日
償 還	日：	2032 年 2 月 25 日
資 金 使	途：	法令に規定される事業のうち、空港事業、商業事業、交通 アクセス施設事業の適格事業に係る新規資金又は借り換え 資金に充当する予定
取 得 格	付：	AA-(株式会社格付投資情報センター)
主 幹	事：	三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社、野村證券 株式会社

(1) ソーシャルボンドとは、社会的課題の解決に資するプロジェクト(ソーシャルプロジェクト)の資金調達のために発行される債券のこと。

※SDGs 債ロゴについて

日本証券業協会によると、調達資金が SDGs に貢献する事業に充当される債券、いわゆる「SDGs 債」には、SDGs の中でも環境・社会へのポジティブなインパクトを有し、一般的にスタンダードとして認められている原則(例えば、国際資本市場協会(ICMA)によるグリーンボンド原則、ソーシャルボンド原則、サステナビリティボンドガイドラインなどを指します。)に沿った債券や、事業全体が SDGs に貢献すると考えられる機関が発行し、インパクト(改善効果)に関する情報開示が適切になされている債券が含まれます。当該ロゴは、前述の条件に適合する債券等に対し、使用を認められているものです。

以上